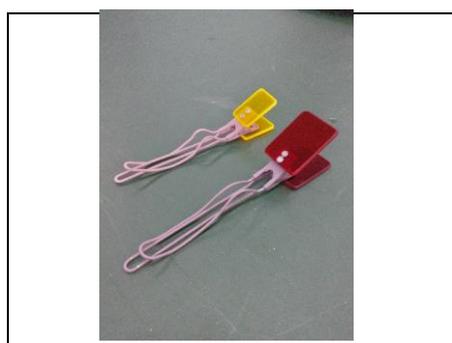


点眼用自助具改良版



<p>主な対象者の状態</p>	<p>R6.9.18と9.20に白内障の手術を実施。手術後の治療として複数の点眼薬を決められた時間間隔で点眼する。リウマチのため点眼動作がうまくできないため、点眼薬の固定しやすさや滴下しやすさ、持ちやすさを考慮した自助具が欲しい。</p>
<p>用途・場面</p>	<p>その他</p>
<p>種類</p>	<p>自助具</p>
<p>機能・特徴</p>	<p>100均の「ラインカールクリップ」を使用。点眼容器をはさみやすくするため、クリップに透明アクリル板(30×40mm)をとりつけた。</p>
<p>使い方</p>	<p>透明アクリル板をつまんで先端を開き、点眼薬をはさむ。次にクリップ先端をもち、目の位置へ容器を持っていき点眼する。</p>
<p>制作費</p>	<p>¥300</p>